#### 機械器具 21 内臓機能検査用器具

#### 一般医療機器 単回使用心電用電極 35035000

#### エクセローデⅡ TEH-02 ホルタ用ディスポ電極タブ型

### 再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

#### 併用医療機器

・磁気共鳴画像診断装置(MRI装置)と併用しないでく ださい。

[MRI 装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるお それがあります] 「相互作用の項参照」

- ・高圧酸素患者治療装置内で使用しないでください。 [爆発または火災が起こるおそれがあります。] 「相互作用の項参照」
- ・可燃性麻酔ガスおよび高濃度酸素雰囲気内で使用しな いでください。

[爆発または火災が起こるおそれがあります。] 「相互作用の項参照」

除細動器と併用しないでください。 [爆発または火災が起こるおそれがあります。] 「相互作用の項参照」

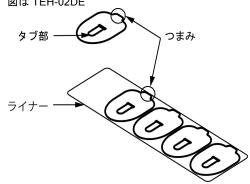
#### 使用方法

• 再使用禁止 [単回使用製品のため]

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状

図は TEH-02DE



No.	型式	備考
1	TEH-02DE	ホルタ用ディスポ電極タブ型

#### 作動・動作原理

体表面に設置し、体表面の心電信号を心電波形処理装置 〔心臓の活動電位(1mV 程度の微弱な電圧)を波形グラ フで表示する〕に伝達する導体です。本製品は単回使用 です。

## 【使用目的又は効果】

### 性能

項目	仕様		
AC インピーダンス	2,000Ω以下		
	[ANSI/AAMI	EC12:2000/(R)2010	4.2.2.1]
DC オフセット電圧	100mV 以下		
	[ANSI/AAMI	EC12:2000/(R)2010	4.2.2.2]
オフセット不安定性	150µV 以下		
と内部雑音電圧	[ANSI/AAMI	EC12:2000/(R)2010	4.2.2.3]

### 使用目的

本製品は体表面に設置し、体表面の電気信号を伝達する ための導体です。

### 【使用方法等】

#### 使用方法

- 1.電極を貼り付ける皮膚の前処理をしてください。皮膚の 前処理は、貼り付け部の汗や脂分を取り除き、清潔にし て乾燥させてください。体毛が多く濃い場合は、電極の 貼り付けの妨げになりますので除毛してください。
- 2.本製品の包装を開け、電極を取り出します。
- 3.ライナーから電極を剥がし、前処理した皮膚上にのせて、 不織布にシワがよらないよう人差し指で上から円を描く ように押さえて肌に密着させます。中心部を強く押さな いように注意してください。
- 4.電極を貼り付けた後、タブ部に対応するリードを接続し
- 5.電極を剥がす際は、皮膚の損傷を最小限に抑えるために、 電極の端のつまみよりゆっくりと剥がしてください。

### 【使用上の注意】

#### 重要な基本的注意

- 1.医師または医師の指示を受けた者以外は、本製品を使 用しないでください。
- 2.指定の機器以外、接続しないでください。接続する機 器の添付文書を確認、もしくは最寄の販売会社までお 問い合わせください。

[本来の性能や機能が損なわれ、重大な事故を引き起 こす可能性があります。]

- 3. ご使用の際は、アルミ包装の使用期限をご確認くださ い。使用期限を過ぎた電極は、使用しないでください。
- 4.本製品は滅菌できません。
- 5.他の型式の電極と一緒に使用すると、安定した波形が 得られないことがあります。

#### 使用前

- 1.皮膚(電極と接触する部分)や電極が汚れていると接 触抵抗が高くなり、電位差が生じて記録が不安定にな ります。消毒用アルコールで電極を貼り付けた部分を よく拭き、汚れや脂分を取り除いてください。
- 2.皮膚処理後は皮膚の乾燥を確認して、電極を貼ってく ださい。

[電極剥がれの原因となります。]

- 3.電極はシワがよらないように皮膚へ貼り付けてくださ い。シワがよっていると電極剥がれの原因となります。
- 4. ご使用前に心電図の波形が正常に表示されることを確 認してください。

### 使用中

- 1. ご使用中、皮膚に発赤、腫れなどの症状が現れたとき は使用を中止してください。
- 2.測定時には誘導コード、機器、電極等が押さえつけら れ、体を圧迫していないことを適宜確認してください。 [血流を阻害し、圧迫壊死が生じることがあります。]

### 使用後

1.アルミ包装を開封した後は、アルミ包装の端を折って 保管してください。ただし、ゲルは乾燥しやすいので 早めにご使用ください。

## 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の名称等	臨床症状・ 措置方法	機序・危険因子
磁気共鳴画像診断 装置(MRI 装置)	使用禁止	MRI装置への吸着、故障、破損、火傷等が起こるおそれがあります。
高圧酸素患者治療 装置	使用禁止	爆発または火災が起こる おそれがあります。
可燃性麻酔ガスお よび高濃度酸素雰 囲気内での使用	使用禁止	爆発または火災が起こる おそれがあります。
除細動器	使用禁止	放電エネルギーによる電 撃が起こるおそれがあり ます。

## 【保管方法及び有効期間等】

#### 保管方法

直射日光の当たる場所、水のかかる場所、化学薬品の保管場所、ガスの発生する場所を避けて、指定温度範囲内の場所に保管してください。特に湿度、塩分、硫黄分の多い雰囲気には放置しないでください。

- 保管温度:5~35℃

### 耐用期間・使用期間

アルミ袋に記載

・製造後2年 [自己認証(当社データ)による]

# 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

フクダ電子株式会社

電話番号:03-3815-2121(代)

2/2 4L0114260